

テレビ・ラジオ視聴の現況

～2014年6月全国個人視聴率調査から～

世論調査部 西 久美子／塚本恭子／吉藤昌代／行木麻衣

2014(平成26)年6月に実施した全国個人視聴率調査の結果を報告する。

調査期間は6月2日(月)～8日(日)の1週間、層化無作為2段階抽出法で住民基本台帳から抽出した全国7歳以上の男女3,600人^(注)に対して実施し、有効数は2,415人(67.1%)であった。

今回の調査期間は、ブラジルで行われたサッカーワールドカップの開幕1週間前にあたり、日本代表の強化試合として、3日(火)午前には日本対コスタリカ戦、7日(土)午前には日本対ザンビア戦が行われた。コスタリカ戦は総合、ザンビア戦はテレビ朝日系列で中継されたが、調査結果に大きな影響を及ぼす視聴状況ではなかった。

調査方法、有効調査相手のサンプル構成比など、調査の概要については文末に掲載した。視聴率1%あたりの推定視聴者数は、全国で

約118万人である。

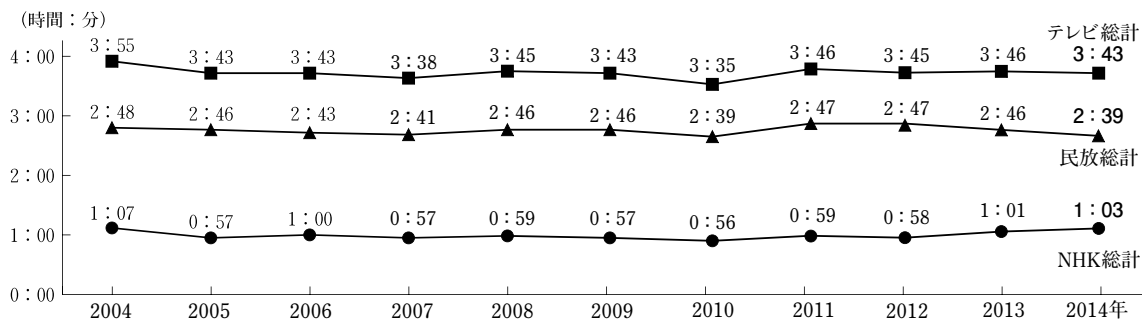
なお、サンプル調査の結果は誤差を含むため、2つの数値を比較して統計的に意味のある差(有意差)がある場合は、文中では、「減少」「増加」など、有意差がない場合は「変化なし」「同程度」などと表現している。

I. テレビ

1. 視聴時間・週間接触者率

地上波と衛星波を合わせたテレビの1日の視聴時間(週平均)は3時間43分(前年3時間46分)であった。NHK・民放別にみると、NHK総計は1時間3分(同1時間1分)、民放総計は2時間39分(同2時間46分)で、いずれも前年と変わらない(図1)。このうち、衛星放送の視聴時間は20分(NHK衛星計7分、民

図1 テレビ視聴時間の推移(1日、週平均)



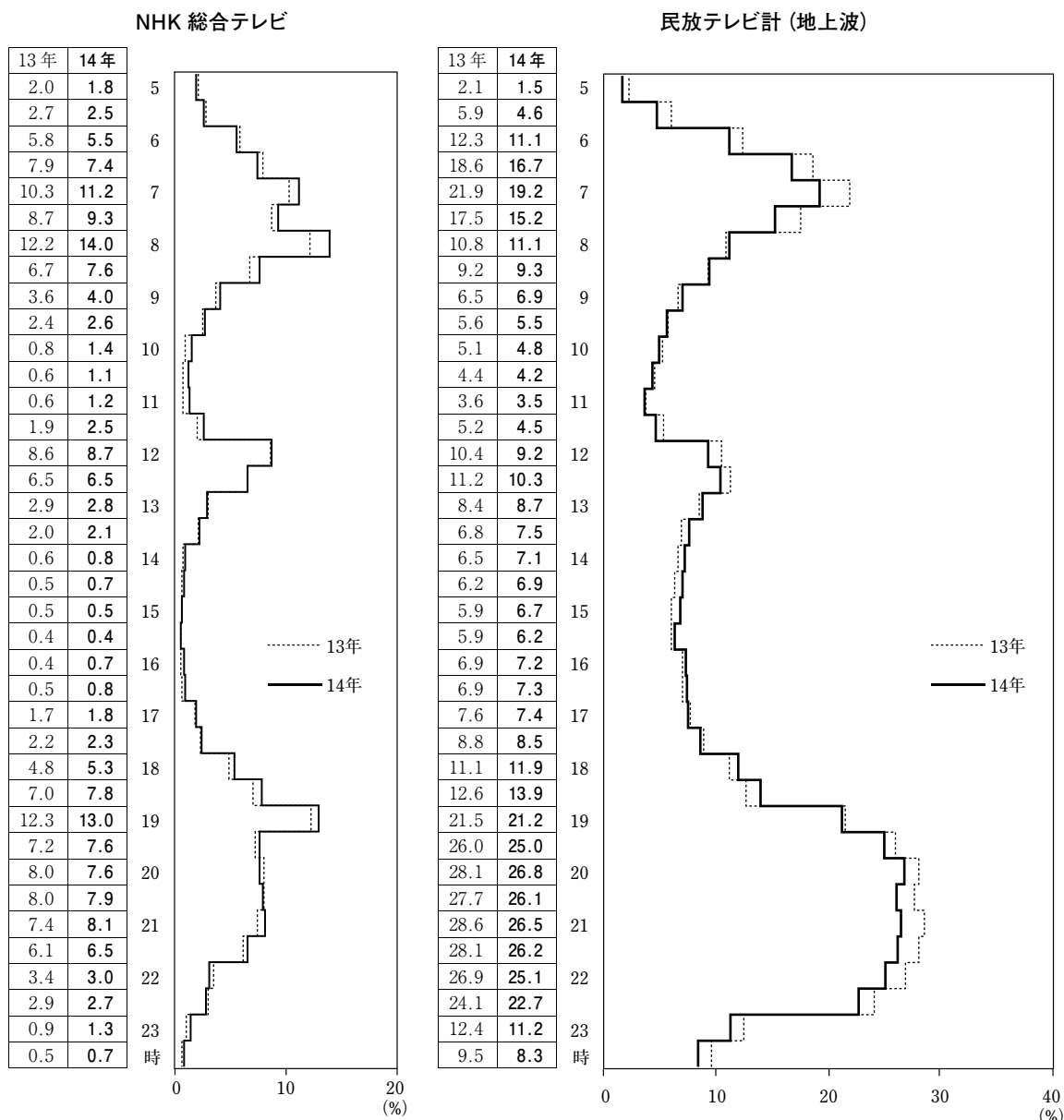
放衛星計13分)であった。

NHK総合テレビの週間接触者率(1週間に5分以上見た人の割合)は60.4%で、前々年(57.2%)から増加、2010年以降4年ぶりに60%台に回復した。

2. 時刻別視聴率

NHK総合テレビと民放テレビ計(地上波)の平日の30分ごとの視聴率は図2のとおりで、NHK総合テレビでは、11時～11時30分で前年より増加した。一方、民放テレビ計は、7時～8時で前年より減少した。

図2 30分ごとの平均視聴率(全国, 平日平均, 5:00～24:00)



3. 総合テレビ

(1) 朝の番組

総合テレビの午前の主な番組の視聴率は、表1のとおりである。

「NHKニュースおはよう日本」の平日平均の視聴率は、5時台が2.1%（前年同時間帯2.4%）、6時台が6.5%（同6.8%）、7時台（7:00～7:45）は10.4%（同9.7%）で、いずれも前年と同程度である。

朝の連続テレビ小説「花子とアン」の視聴率（月～土平均）は16.5%で、好調だった前年の「あまちゃん」（14.2%）よりさらに増加した。男女年層別にみると、女60代と男女70歳以上によく見られたほか、女20代では前年の2%から

8%に増加した（表2）。

土日午前の番組の視聴率は、土曜の「週刊ニュース深読み」が5.5%（前年同時間帯4.9%）、日曜の「さわやか自然百景」が8.7%（同7.7%）など、いずれも前年と変わらない。

(2) 昼・夕方の番組

午後の主な番組の視聴率は表3のとおりである。いずれも前年同時間帯と同程度であった。

平日18時台の「地域情報番組」の地方別視聴率は表4のとおりで、東北でよく見られている。

(3) 19時台・20時台の番組

平日19時台の番組視聴率は、「NHKニュース

表1 午前の主な番組の視聴率

曜日	放送開始時刻	番組名	（%）	
			2014年	前年同時間帯
月～木・日	28:30	NHK ニュースおはよう日本・4時台	0.3	0.4
月～金	5:00	NHK ニュースおはよう日本・5時台	2.1	2.4
月～金	6:00	NHK ニュースおはよう日本・6時台	6.5	6.8
月～金	7:00	NHK ニュースおはよう日本・7時台	10.4	9.7
月～金	7:45	NHK ニュースおはよう日本・7時台(L)	9.8	8.9
月～土	8:00	連続テレビ小説・花子とアン	16.5	14.2
月～金	8:15	あさイチ・8時台	8.9	7.8
月～金	9:05	あさイチ・9時台	3.4	3.0
土	6:00	NHK ニュースおはよう日本・6時台	5.8	5.5
土	7:00	NHK ニュースおはよう日本・7時台	11.0	10.2
土	8:15	週刊 ニュース深読み	5.5	4.9
土	9:30	アニメ団地ともお	1.6	1.5
日	6:15	うまいッ!	4.6	5.0
日	7:00	NHK ニュースおはよう日本・7時台	9.4	8.6
日	7:45	さわやか自然百景*1	8.7	7.7
日	8:00	小さな旅*2	6.5	5.9
日	8:25	サキどり↑	4.1	4.3
日	9:00	日曜討論	2.4	2.0

*1 九州地方は別番組を放送

*2 北海道・近畿・九州地方は別番組を放送

表2 朝の連続テレビ小説の視聴率（月～土平均、男女年層別）

（%）

	全体	男								女							
		7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2012年 梅ちゃん先生	14.5	1	3	2	2	4	7	21	29	1	2	4	6	14	20	27	41
2013年 あまちゃん	14.2	2	1	3	2	6	9	17	29	3	1	2	8	11	17	25	36
2014年 花子とアン	16.5	3	1	3	2	3	9	16	29	1	2	8	10	13	21	29	42

■ は全体に比べ、統計的に有意に高い層（以下同様）

表3 午後の主な番組の視聴率

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	2014年	前年同時間帯
月～日	12:00	ニュース	9.2	9.5
月～水	12:20	ひるブラ	6.9	6.9
木	12:20	サラメシ (再)*1	7.4	7.3
金	12:20	B S コンシェルジュ	6.5	6.5
月～土	12:45	連続テレビ小説「花子とアン」(再)	6.3	6.3
月～金	13:05	スタジオパークからこんにちは	2.4	2.5
月～金	14:05	情報まるごと	0.8	0.6
月・水～金	16:55	ゆうどき	1.9	1.8

*1 東北地方は別番組を放送

表4 18時台の「地域情報番組」地方別視聴率(平日平均)

(%)

18:10～19:00	全体	北海道	東北	関東	甲信越	中部	近畿	中国	四国	九州
2013年	6.1	9	8	5	6	7	4	6	9	8
2014年	6.8	8	10	6	8	6	5	8	8	9

7(週平均)」が12.6%(前年同時間帯11.9%), 「クローズアップ現代(月～木平均)」が7.9%(同7.4%)で、いずれも前年と同程度であった(表5)。

平日20時台の各番組の視聴率は表6のとおりである。火曜の「NHK歌謡コンサート」(7.7%)は、前年(9.8%)から減少、男女年齢別にみると、女40代で減少した(2%→0%)。その他の曜日の視聴率は、月曜の「鶴瓶の家

族に乾杯」が10.8%(前年11.7%), 水曜の「ためしてガッテン」が8.4%(同8.0%)など、前年と同程度となっている。

(4) 21時台・22時台・23時台の番組

平日21時の「ニュースウオッチ9(平日平均)」の視聴率は7.3%で、前年(6.7%)と同程度である(表7)。

表5 19時台のニュース、報道番組の視聴率(男女年齢別)

(%)

番組名	全体	男									女								
		7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上		
NHKニュース7*1	11.9	2	1	1	2	2	10	21	36	2	2	2	4	4	10	20	28		
2014年	12.6	1	0	2	1	4	10	24	32	3	2	4	3	5	10	17	30		
クローズアップ現代*2	7.4	1	1	1	1	2	5	12	23	1	0	0	1	2	6	13	21		
2014年	7.9	0	0	1	0	3	6	15	22	3	1	2	1	2	3	10	22		

*1 週平均の数字。

*2 月～木平均の数字。

表6 20時台(平日)の番組の視聴率(男女年齢別)

(%)

曜日	番組名	全体	男									女								
			7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上		
月	鶴瓶の家族に乾杯	10.8(11.7)	1	2	0	4	6	7	24	25	5	0	0	2	4	6	16	27		
火	NHK歌謡コンサート	7.7(9.8)	0	1	0	0	3	2	12	20	0	0	0	0	3	15	26			
水	ためしてガッテン	8.4(8.0)	1	0	1	0	4	4	9	17	2	2	1	2	6	14	28			
木	木曜時代劇・銀二貫(最終回)	6.1(5.9)	0	2	1	0	0	4	8	13	0	1	0	0	1	5	8			
金	地域放送番組	4.7(4.6)	0	0	1	1	1	5	6	11	0	0	0	1	1	1	7			

() 内は前年同時間帯の視聴率

平日22時台の各番組の視聴率は、表8のとおりである。サッカーの本田圭佑選手を取りあげ、放送時間を通常より25分延長した月曜の「プロフェッショナル」の視聴率は3.3%で、全体では前年(2.9%)と同程度ではあるが、男7～12歳から30代までの視聴率が2～3%と、若年男性層に比較的よく見られた。一方、火曜のドラマ10「サイレント・プア(最終回)」は2.5%で、前年同時間帯のドラマ10「第二楽章(最終回)」(3.5%)より減少した。

平日23時台の各番組の視聴率は、表9のとおりである。木曜の新番組「超絶 凄(すご)ワザ!」の視聴率は1.1%で、男女70歳以上によく見られている。

(5) 土曜・日曜夜間の番組

土曜と日曜夜間の各番組の視聴率は表10のとおりである。

今回、調査期間の土曜夜間は、通常番組ではなく、「ニュース7」などを挟んで「プロ野球・巨人対西武」を放送した。プロ野球前半の視聴率は4.7%、後半は6.0%で、後半は前年同時間帯(4.4%)より増加した。

日曜は、「ダーウィンが来た!」の視聴率は10.5%で、前年(8.8%)より増加した。続く大河ドラマ「軍師官兵衛」は14.2%で、前年の「八重の桜」(10.9%)から増加した。男女年層別にみると、男女60代以上でよく見られ、男60代では前年の17%から26%に増加した(表11)。一

表7 「ニュースウォッチ9」の視聴率(平日平均, 男女年層別)

番組名	全体	男							女								
		7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
ニュースウォッチ9	2013年 6.7 2014年* 7.3	2	2	2	2	6	7	13	18	0	1	1	1	4	5	10	12
		0	1	2	4	6	7	16	16	1	0	2	1	4	6	9	14

*木曜は21:00～22:23に枠広げされたため、月火水金の平均

表8 22時台(平日)の番組の視聴率(男女年層別)

曜日	番組名	全体	男							女								
			7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
月	プロフェッショナル 仕事の流儀*1	3.3 (2.9)	2	2	3	2	1	2	5	4	0	1	1	1	2	5	5	6
火	ドラマ10サイレントプア(最終回)	2.5 (3.5)	0	2	2	0	0	1	2	3	3	0	0	1	1	6	6	5
水	歴史秘話ヒストリア	3.6 (3.8)	0	2	1	1	5	6	4	6	0	0	1	1	1	3	5	8
木	LIFE!～人生に捧げるコント～*2	1.7 (2.1)	1	1	2	2	2	1	4	2	0	2	0	1	1	1	1	4
金	総合診療医ドクターG	3.1 (3.2)	0	0	0	1	1	2	4	5	0	0	1	0	2	3	6	8

*1 22:00～23:15放送

*2 22:23～23:06放送

()内は前年同時間帯の視聴率

表9 23時台(平日)の番組の視聴率(男女年層別)

曜日	番組名	全体	男							女								
			7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
火	応援ドキュメント明日はどっちだ	1.3 (1.2)	0	1	0	0	1	1	1	2	0	0	1	1	0	1	3	3
水	探検バクモン	1.5 (1.3)	0	0	1	0	1	1	3	1	0	0	0	1	1	1	2	4
木	超絶 凄(すご)ワザ!	1.1 (0.6)	0	1	2	0	1	2	1	3	0	0	0	1	0	1	1	3
金	ドキュメント72時間	2.0 (1.5)	0	0	1	2	1	1	3	2	0	0	0	1	1	3	4	4

()内は前年同時間帯の視聴率

表 10 土曜・日曜夜間の主な番組の視聴率

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	2014年	前年 同時間帯
土	18:10	プロ野球・巨人×西武(前半)	4.7	4.2
土	19:00	NHKニュース7	11.9	11.2
土	19:30	プロ野球・巨人×西武(後半)	6.0	4.4
土	21:30	NHKスペシャル「攻め抜いて勝つ」	3.4	3.7
土	22:20	サタデースポーツ	2.4	2.6
土	23:00	SONGS「桜井和寿&GAKU-MC」	1.1	1.7
土	23:30	サタデーインザパーク	0.7	0.9
土	24:05	着信御礼!ケータイ大喜利	0.9	0.7
日	18:10	NHK海外ネットワーク	3.7	3.7
日	19:00	NHKニュース7	12.4	11.5
日	19:30	ダーウィンが来た!	10.5	8.8
日	20:00	大河ドラマ・軍師官兵衛	14.2	10.9
日	21:00	NHKスペシャル「ミラクルボディ」	3.6	5.5
日	21:50	サンデースポーツ	3.0	4.4
日	23:00	ダウントン・アビー 華麗なる英国貴族の館	1.5	3.7
日	24:10	MUSIC JAPAN	0.4	0.5

表 11 大河ドラマの視聴率(男女年層別)

(%)

番組名	全体	男								女							
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2012年 平清盛	10.0	2	2	1	2	3	11	17	23	1	3	1	5	4	14	14	23
2013年 八重の桜	10.9	4	2	5	2	3	9	17	23	3	3	1	3	6	14	19	25
2014年 軍師官兵衛	14.2	5	6	2	6	7	15	26	28	1	4	5	3	8	12	23	24

表 12 <全国>NHK総合テレビでよく見られている番組(放送時間10分以上)

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
月	8:00	# 花子とアン	17.3
日	20:00	軍師官兵衛	14.2
月	19:00	# NHKニュース7	13.9
月	20:45	# ニュース845L	11.2
土	7:00	# おはよう日本・7時台	11.0
月	20:00	鶴瓶の家族に乾杯	10.8
日	20:45	ニュース・気象情報	10.6
日	19:30	ダーウィンが来た!	10.5
金	7:45	# おはよう日本・7時台(L)	10.3
日	12:00	# ニュース	10.0

#は番組中で視聴率が最も高い曜日のもの(以下同様)

方、21時以降については、NHKスペシャル「ミラクルボディ」(3.6%、前年同時間帯5.5%)、「サンデースポーツ」(3.0%、同4.4%)、「ダウントン・アビー 華麗なる英国貴族の館」(1.5%、同3.7%)はいずれも前年同時間帯から減少した。

(6) よく見られている番組

総合テレビで最もよく見られている番組は「花子とアン」で、17.3%であった(表12)。

大河ドラマ「軍師官兵衛」(14.2%)、「NHK

ニュース7」(13.9%)もよく見られている。

民放も含めた関東・近畿地区でよく見られている番組は表13、表14のとおりで、関東、近畿ともに「花子とアン」が大変よく見られた(関東15.8%、近畿17.5%)。「軍師官兵衛」「NHKニュース7」のほか、近畿では、「鶴瓶の家族に乾杯」(11.4%)もよく見られた。一方、民放は、関東、近畿とも日本テレビ/読売テレビの「ザ!鉄腕!DASH!!」(関東13.6%、近畿11.0%)、「世界の果てまでイッテQ!」(関東12.7%、近

表 13 <関東地区>NHK・民放全体でよく見られている番組（放送時間 10 分以上）（%）

局	曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
総合	火	8:00	# 花子とアン	15.8
N T V	日	19:00	ザ！鉄腕！DASH！！	13.6
N T V	日	19:58	世界の果てまでイッテQ！	12.7
総合	月	19:00	# NHK ニュース7	12.4
総合	日	20:00	軍師官兵衛	11.8
総合	金	7:00	# おはよう日本・7時台	10.5
総合	火	7:45	# おはよう日本L	10.2
N T V	日	17:30	笑点	10.0
総合	土	7:30	おはよう日本L	9.5
総合	月	20:45	# ニュース845L	9.3

表 14 <近畿地区> NHK・民放全体でよく見られている番組（放送時間 10 分以上）（%）

局	曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
総合	土	8:00	# 花子とアン	17.5
総合	日	20:00	軍師官兵衛	15.1
総合	月	19:00	# NHK ニュース7	12.9
総合	月	20:00	鶴瓶の家族に乾杯	11.4
総合	日	20:45	ニュース・気象情報	11.4
読売	日	19:58	世界の果てまでイッテQ！	11.4
読売	日	19:00	ザ！鉄腕！DASH！！	11.0
読売	日	21:00	行列のできる法律相談所	10.3
朝日	木	21:54	# 報道ステーション	10.2
毎日	日	21:00	日曜劇場 ルーズヴェルト・ゲーム	9.9

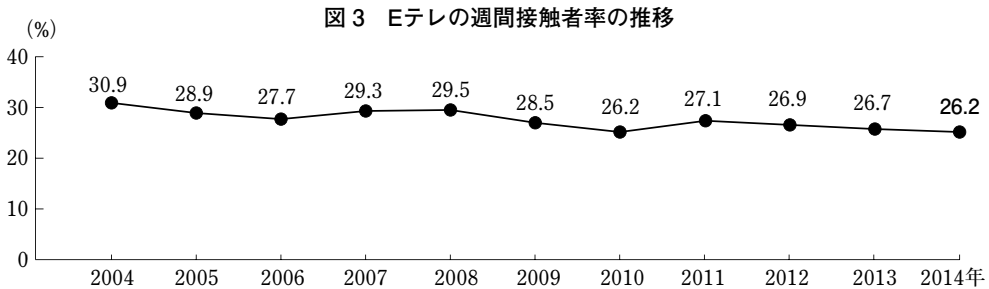


表 15 Eテレの週間接触者率（男女年層別）

	全体	男								女							
		7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2012年	26.9	41	18	13	22	18	18	30	25	43	27	21	39	26	28	30	32
2013年	26.7	34	11	10	17	18	15	30	29	58	23	16	38	27	25	33	35
2014年	26.2	41	17	14	16	13	15	23	38	63	14	21	29	27	22	36	34

畿 11.4%) といった日曜夜間の番組がよく見られている。

の接触者率をみると、男女7～12歳、女60代、男女70歳以上が全体より高い(表15)。いずれの年層も前年から変化はない。

4. Eテレ(教育テレビ)

(1) 週間接触者率

Eテレの週間接触者率は26.2%で、前年(26.7%)と同程度である(図3)。男女年層別

(2) 時刻別視聴率

図4は平日の30分ごとの視聴率をみたものである。7時台の幼児・子ども向け番組の時間

図4 Eテレ30分ごとの視聴率(平日平均)

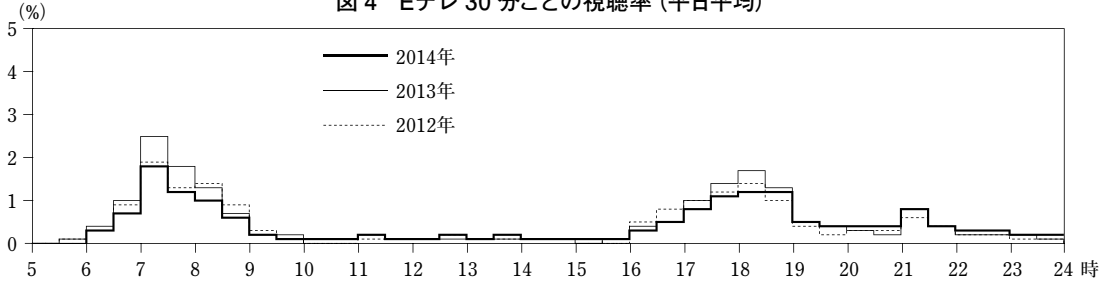


表16 Eテレでよく見られている番組(放送時間10分以上)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率 (%)
水	7:15	# アニメはなかつぱ	2.2
水	7:00	# シャキーン!	2.0
月	18:10	# アニメ忍たま乱太郎	1.5
月	18:00	# アニメおじゃる丸	1.5
水	18:20	# Let's 天才てれびくん	1.4
日	8:00	趣味の園芸やさいの時間	1.4
水	7:35	# フックブックロー	1.4
日	8:30	趣味の園芸	1.3
土	8:35	アニメおさるのジョージ	1.3
水	18:45	天てれアニメ・くつだる。	1.3

表17 男女年層別 Eテレの高位3番組(放送時間10分以上で視聴率が1%以上のもの)

	男	女
7~12歳	# アニメはなかつぱ(火7:15)	16 # アニメはなかつぱ(月7:15)
	# シャキーン!(水7:00)	15 # シャキーン!(金7:00)
	ビットワールド(金18:20)	11 # Let's 天才てれびくん(水18:20)
	ほか1番組	
13~19歳	アニメベイビーステップ(日17:30)	4 # フックブックロー(水7:35)
	# アニメおじゃる丸(月18:00)	2 # Rの法則(火18:55)
	# アニメ忍たま乱太郎(月18:10)	2 # シャキーン!(木7:00)
	ほか2番組	ほか3番組
20代	# にほんごであそぼ(火17:15)	1 アニメおさるのジョージ(土8:35)
	趣味Do楽・わたしと野菜(水21:30)	1 # えいごであそぼ(木8:40)
	アニメベイビーステップ(日17:30)	1 # みいつけた!(金7:45)
	ほか25番組	ほか2番組
30代	# アニメはなかつぱ(水7:15)	4 # おかあさんといっしょ(月8:00)
	# シャキーン!(火7:00)	4 # フックブックロー(月17:50)
	# アニメはなかつぱ(水17:30)	3 # キッチン戦隊クックルン(月17:40)
	ほか1番組	
40代	# アニメはなかつぱ(金7:15)	2 # アニメはなかつぱ(火7:15)
	# フックブックロー(金7:35)	2 # シャキーン!(火7:00)
	# シャキーン!(金7:00)	2 # みいつけた!(金7:45)
	ほか4番組	ほか1番組
50代	NHK杯将棋トーナメント(日10:30)	3 # きょうの料理(月21:00)
	将棋フォーカス(日10:00)	2 # テレビ体操(月6:25)
	NHK杯囲碁トーナメント(日12:30)	1 # NHK手話ニュース845(水20:45)
	ほか30番組以上	ほか3番組
60代	趣味の園芸(日8:30)	4 # テレビ体操(火6:25)
	趣味の園芸やさいの時間(日8:00)	2 趣味の園芸(日8:30)
	日曜美術館(日9:00)	2 # きょうの料理(月21:00)
	ほか1番組	ほか12番組
70歳以上	チョイス@病気になったとき(土20:00)	4 チョイス@病気になったとき(土20:00)
	NHK杯将棋トーナメント(日10:30)	3 趣味の園芸やさいの時間(日8:00)
	NHK杯囲碁トーナメント(日12:30)	3 # きょうの料理(月21:00)

帯と、18時台の少年少女向けの時間帯がよく見られている。

(3) よく見られている番組

よく見られた番組は、「アニメはなかつぱ」

「シャキーン!」などの朝の幼児・子どもゾーンの番組である(表16)。

男女年層別の高位番組をみると、男女40代以下では、朝や夕方の少年少女ゾーンや幼児・子どもゾーンの番組がよく見られている。女50

表 18 衛星放送の週間接触者率(男女年層別)

(%)

		全体	男							女								
			7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
BS 1	2012年	13.3	6	5	2	7	10	19	24	30	5	1	3	7	5	14	19	21
	2013年	12.5	7	5	4	7	6	21	23	32	1	5	6	5	6	11	20	12
	2014年	12.4	0	2	6	12	8	17	22	24	4	3	3	3	5	15	20	15
BS プレミアム	2012年	12.0	4	2	4	3	6	13	24	23	1	4	4	8	11	18	20	15
	2013年	12.5	0	2	3	4	5	16	19	25	4	6	5	3	8	18	22	21
	2014年	14.0	0	2	5	2	10	13	17	25	0	7	5	8	10	19	30	20
NHK 衛星計	2012年	19.9	9	5	5	9	12	28	33	38	7	5	6	13	14	27	32	27
	2013年	19.5	7	7	7	8	9	28	31	41	4	10	9	7	12	23	33	28
	2014年	20.6	0	3	8	12	15	26	29	34	4	10	8	9	15	27	36	28
民放衛星計	2012年	19.1	11	12	6	10	13	28	32	32	7	8	11	13	17	24	25	21
	2013年	18.0	10	13	6	7	11	25	27	29	11	7	11	9	14	27	29	19
	2014年	18.9	9	8	11	9	10	22	27	33	8	13	6	11	14	28	33	18
衛星放送計	2012年	27.7	16	14	9	14	20	37	43	45	13	13	16	21	23	35	40	35
	2013年	27.2	16	16	11	11	16	38	38	46	13	17	17	14	21	35	43	34
	2014年	28.6	9	12	17	18	21	34	36	44	13	21	11	18	21	41	46	33

表 19 BS1 でよく見られている番組(放送時間10分以上)

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
日	20:00	今夜はとことん! FIFAワールドカップ 第3部	0.8
木	20:00	サッカー日本×コスタリカ(前半)再放送	0.8
日	19:50	# BSニュース	0.8
木	20:50	# BSニュース	0.7
月	6:50	# BSニュース	0.7
日	21:00	サッカープラネット	0.7
日	21:50	# BSニュース	0.7
月	7:00	# キャッチ!世界の視点	0.7
金	20:00	# 第98回日本陸上選手権	0.7

表 20 BS プレミアムでよく見られている番組(放送時間10分以上)

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
木	7:30	# 花子とアン	3.2
日	21:00	馬医	2.7
日	18:00	軍師官兵衛	2.3
木	7:45	# につぼん縦断こころ旅	1.8
日	19:30	BS日本のうた	1.5
月	7:15	# カーネーション	1.4
日	22:00	プレミアムドラマ・プラトニック	1.2
日	22:50	世界で一番美しい瞬間(とき)10min.	1.1
火	20:00	世界ふれあい街歩き	0.9
金	19:30	美の壺	0.9

代以上では「きょうの料理」、男50代と70歳以上では「囲碁・将棋トーナメント」、男女60代などでは「趣味の園芸」といった趣味・実用番組に加え、男女70歳以上では「チョイス@病気になったとき」のような健康番組も見られている(表17)。

5. 衛星放送

(1) 衛星放送受信者と週間接触者率

自宅で衛星放送を見ることのできる人(衛星受信者)は48.2%で、前年(46.8%)と同程度である。

衛星放送各波の週間接触者率をみると(表18)、BS1が12.4%、BSプレミアムが14.0%で、BSプレミアムは前々年(12.0%)から増加した。

BSプレミアムは、女60代が前々年の20%から30%に増加したほか、女30代も前年の3%から8%に増加した。NHK衛星計は20.6%で、前年(19.5%)と変わらない。

また、BSやCSを含めた民放衛星計の接触者率は18.9%(前年18.0%)、NHKと民放を合わせた衛星放送計は28.6%(前年27.2%)であった。

(2) よく見られている番組

NHKBS1では、「今夜はとことん! FIFAワールドカップ 第3部」(0.8%)や「サッカー日本対コスタリカ戦・再放送」(0.8%)など、サッカーワールドカップ関連の番組がよく見られたが、今回、視聴率が1%を超える番組はなかつ

図5 ラジオの週間接触者率の推移

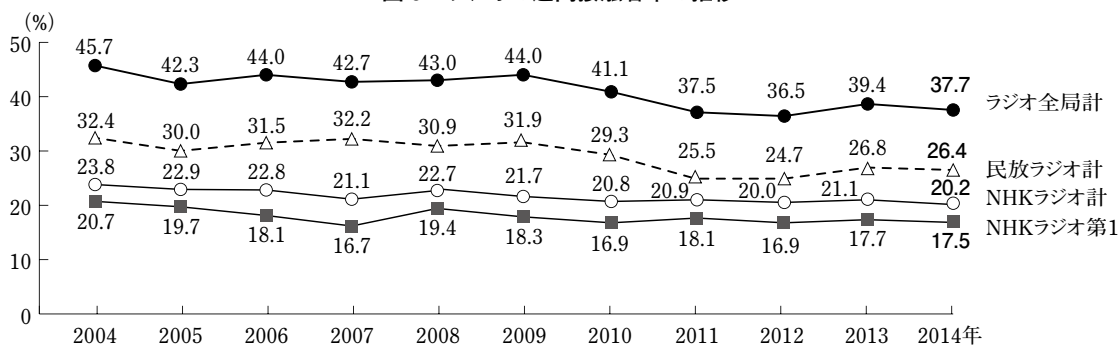


表21 ラジオの週間接触者率(男女年層別)

		全体	男							女								
			7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
NHK第1	12年	16.9	0	5	4	7	10	17	31	37	0	2	3	9	13	15	31	32
	13年	17.7	4	4	8	9	14	21	27	42	4	5	2	4	8	16	28	34
	14年	17.5	4	7	8	4	11	11	31	38	0	3	2	4	12	17	28	33
民放AM計	12年	18.3	6	12	11	13	16	33	30	22	7	3	8	9	15	20	32	19
	13年	18.4	3	8	4	19	21	28	30	24	8	10	5	11	12	19	32	19
	14年	19.5	7	8	10	11	18	29	35	30	6	6	7	10	11	27	30	19
民放FM計	12年	10.7	1	3	10	12	16	22	11	6	1	2	3	12	19	19	9	6
	13年	13.7	3	4	6	25	22	22	12	6	4	7	12	20	17	20	14	6
	14年	11.8	9	8	4	12	16	27	15	10	0	6	9	12	16	16	7	7
ラジオ全局計	12年	36.5	8	17	22	28	32	54	52	53	8	9	17	26	35	44	54	48
	13年	39.4	14	18	14	41	41	52	53	59	18	19	18	29	33	44	52	47
	14年	37.7	17	19	20	24	36	49	58	56	6	15	14	22	31	47	48	48

た(表19)。

BSプレミアムでは、「花子とアン」(3.2%)や「馬医」(2.7%),「軍師官兵衛」(2.3%)などのドラマがよく見られた(表20)。

II. ラジオ

1. 週間接触者率

ラジオ第1の週間接触者率は17.5%(前年17.7%),ラジオ第1,第2,FMを合わせたNHKラジオ3波計は20.2%(前年21.1%)で,前年と変化はない。AMとFMを合わせた民放ラジオ全体の週間接触者率は26.4%(前年26.8%),NHKと民放を合わせたラジオ全体は37.7%(前年39.4%)で,2012年以降は横ばいとなっている(図5)。

週間接触者率を男女年層別にみると,ラジオ第1は,男女60代以上によく聴かれている(表21)。

2. 聴取時間量

ラジオ全体の1日あたりの聴取時間は,週平均32分(前年32分)で,このうちNHKラジオ計13分(前年11分),民放ラジオ計は19分(前年21分)で,いずれも前年と同程度であった(表22)。

3. よく聴かれている番組

NHKラジオ第1でよく聴かれているのは,早朝のラジオ体操やニュース番組などで,例年と同じ傾向となっている(表23)。

NHKFMでは,朝のニュース(聴取率0.3%)や「歌謡スクランブル」(同0.3%)などがよく聴かれている。

(にし くみこ(現所属は編成局・編成センター) / つかもと きょうこ / よしふじ まさよ / なみき まい)

注) このほか,地方別集計のため2,796人に調査を実施している。

表22 1日のラジオ聴取時間(週平均,男女年層別)

(分)

	全体	男								女							
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
NHKラジオ計	13	0	1	1	1	9	9	22	30	1	0	0	1	3	5	22	37
民放ラジオ計	19	4	3	9	16	17	53	36	22	0	4	3	15	11	18	25	15
ラジオ全局計	32	5	4	11	16	26	62	58	52	2	4	3	16	14	22	47	51

表23 ラジオ第1でよく聴かれている番組(放送時間10分以上)

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	聴取率
木	5:36	# 健康ライフ列島・あさいち情報	2.2
金	6:30	# ラジオ体操	2.2
火	6:00	# ニュース	2.2
木	6:10	# 全国天気・ワールドリポート	2.1
木	5:00	# ラジオあさいちばん・ニュース	2.1
金	5:36	健康ライフ・海外あさいち情報	2.0
土	5:36	音に会いたい・防災広場	1.9
木	6:40	# ニュース・ビジネス展望	1.8
土	6:10	全国天気・復興へのメッセージ	1.7
土	6:00	# ニュース・スポーツニュース	1.7
土	6:40	ニュース・サタデーエッセー	1.7

#は帯番組で聴取率が最も高い曜日のもの

調査の概要

1. 調査時期 2014 (平成 26) 年 6 月 2 日 (月) ～ 6 月 8 日 (日) *
* 1 日の区切りは午前 5 時。したがって、最終日には翌日の午前 0 時～5 時を含む。
2. 調査対象 全国 7 歳以上の男女
3. 調査相手 住民基本台帳から層化無作為 2 段抽出 3,600 人* (12 人×300 地点)
(ほかに地方別集計のため 2,796 人)
4. 調査方法 配付回収法による 24 時間時刻目盛り日記式 (個人単位)
5. 調査事項
ア. NHK テレビ (含む衛星), ラジオ番組の視聴率
イ. 関東, 近畿地区の民放テレビ番組の視聴率
ウ. 時間帯別テレビ, ラジオの視聴状況
6. 調査有効数 (率) 7 日間の平均 2,415 人 (67.1%)
7. 視聴率 1% あたりの推定視聴者数
全国 …………… 118 万人
関東 …………… 40 万人
近畿 …………… 19 万人

8. 有効調査相手のサンプル構成比 (7 日平均)

	性別		男の年層別									女の年層別							男 60 歳以上	女 60 歳以上	
	7 歳以上 の男女	男の 全体	女の 全体	7 ～ 12 歳	13 ～ 19 歳	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上	7 ～ 12 歳	13 ～ 19 歳	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代			70 歳以上
実数(人)	2,415	1,120	1,296	67	82	94	134	166	184	178	215	48	83	114	155	190	183	242	281	393	523
%	100.0	46.4	53.7	2.8	3.4	3.9	5.5	6.9	7.6	7.4	8.9	2.0	3.4	4.7	6.4	7.9	7.6	10.0	11.6	16.3	21.7

	都市規模別						職業別							在学別			
	東京 圏	大阪 圏	30 万人 以上の 市	10 万人 以上の 市	5 万人 以上の 市 町村	5 万人 未満の 市 町村	農・林・ 漁業者	自 営業 者	経 営者・ 管理 職	事 務・ 技術 職	技 能・ 作業 職	販 売・サ ービス 職	主 婦	無 職	小 学 生	中 学 生	高 校 生
実数(人)	556	293	469	434	302	361	41	148	108	336	239	260	458	428	109	73	77
%	23.0	12.1	19.4	18.0	12.5	14.9	1.7	6.1	4.5	13.9	9.9	10.8	19.0	17.7	4.5	3.0	3.2

	地方別								
	北 海 道	東 北	関 東	甲 信 越	中 部	近 畿	中 国	四 国	九 州
実数(人)	273	363	1,174	331	360	748	348	371	343
%	11.3	15.0	48.6	13.7	14.9	31.0	14.4	15.4	14.2

9. サンプリング誤差 (信頼度 95% 有効数 2,415 人の場合)

視聴率	1%	2%	3%	4%	5%	10%	15%	20%	25%	30%
誤差	± 0.4	± 0.6	± 0.7	± 0.8	± 0.9	± 1.2	± 1.5	± 1.6	± 1.8	± 1.9